

第3回西脇市特別職報酬等審議会 会議録要点

- 1 開 会 略
- 2 会長あいさつ 略
- 3 第2回会議録の確認
※全委員の承認を得る。(会長、副会長署名)
※後日、西脇市ホームページに掲載する。
- 4 協議事項
(1) 西脇市特別職の職員で非常勤のもの報酬について
<第2回審議会に引き続き協議>

【協議での意見】

○教育委員について

- ・入学式や卒業式などの行事への出席回数は多い。
- ・教育学術、文化など教育に関する全ての政策・方針を検討するので責任は重い。
- ・学校で問題が起きたときには責任がある。
- ・職責の重さと比較すると妥当な報酬額である。

○選挙関係について

- ・投票立会人は投票所で不正がないかどうかを監視する役であるため、何かが起こったときには責任が生じる。

○住民等が審議会の委員になることは市民参画という点でも意義がある。

○今後の推移を慎重に見て、報酬審議会で審議していく。

○委員それぞれの適正な報酬額を決めるのは難しい。

○委員によって報酬額が異なるが、それぞれを比較すると感情的に高い低いと感じてしまう。

○委員という立場は、責任のあることを任されると同時に、市を良くするというボランティアの部分もある。

○委員会などは時間を拘束するので、その報酬額が安すぎるのもいけない。

○一概に報酬額を上げる下げると言うだけの議論でなく、特別職の職員で非常勤のもの責任の度合いや役割を考慮し、他団体の状況も踏まえ、気になるところの意見を丁寧にひとつずつ議論し、納得のいく答えを出すことが必要である。

結 論

- 社会情勢など今後の推移に注視し、近隣市や他市町との比較を丁寧に行い、適正な報酬額を次回審議会で検討することを要望する。

(2) 答申書の内容について

<答申（案）について事務局から説明>

- 表現の訂正
- 文字の追加

内 容

- 市長等の給料及び議員の報酬については現行額で据え置きが適当であると判断
- 市長等の給料や期末手当の自主減額については5%以内とし、期末手当についても、給与改定の状況や近隣市と均衡を考慮することが望ましい。

- ◆次回の報酬等審議会の開催にあたっては、十分な審議・検討時間を確保するため、開始時期及び開催回数について検討されたい。

5 閉 会

委員の署名 (会 長)

齋藤 太純 雄

(副会長)

齋藤 同 蔵

第3回 西脇市特別職報酬等審議会次第

と き 平成28年1月22日（金）19時～

ところ 西脇市役所応接室：本庁2階

1 開 会

2 会長あいさつ

3 第2回会議録の確認

4 協議事項

(1) 西脇市特別職の職員で非常勤のものの報酬について

(2) 答申書の内容について

5 閉 会

【委員出席者名簿】

(敬称略)

番号	氏名	選出区分	出欠	備考
1	齋藤 太紀雄	経営者代表	出席	会長
2	東田 万智子	経営者代表	出席	
3	笹倉 照暉	経営者代表	欠席	
4	寄藤 弘樹	経営者代表	欠席	
5	南畝 大作	労働者代表	出席	
6	浅野 良一	学識経験者	出席	
7	齋藤 周藏	住民代表	出席	副会長
8	川口 美恵子	公 募	出席	
9	武部 千栄	公 募	出席	

【事務局等】

氏名	職名
藤原 良規	総務部長兼総務課長
小谷 真理子	総務課人事担当主査
村上 陽一	総務課人事担当主査